

ギリシャのウエストナイル熱流行(更新 2)

2010年8月27日 ProMED 情報(Union Radio)



ギリシャ北部(中央マケドニア Central Macedonia)では、ウエストナイル熱の患者数は114名、死亡患者数は9名に増加しました。

8月26日、ギリシャ疾病管理予防センター(CDC)によると、9人目の死亡患者は、以前に死亡した患者と同様に複数の健康上の問題を抱えた高齢者でした。

114名の感染者のうち95名は中枢神経系の症状がありました。流行発生以来67名は退院し、36名が入院中で、そのうち10名は集中治療室で治療を受けています。

ギリシャでのウエストナイル熱流行の変異種はB型で、同国の北部は渡り鳥にとって繁殖に適しているため、渡り鳥を介して感染伝播が発生しました。

〔ProMED 調整者〕 ウエストナイル熱感染者数は、8月20日の92名から8月26日には114名と着実に増加しています。この流行は、気温が低下するまで続くと思われます。